

第7回

# 日本メダカ品評会



Japan Medaka Association  
日本メダカ協会

# ごあいさつ

2015年度も皆様の多大なるご協力のお陰をもちまして、第7回春季、秋季の品評会を盛大に執り行うことができました。まずはこの場をお借りして、皆様に厚く御礼申し上げます。

2009年度に日本メダカ協会を設立し、今まで計14回の品評会を開催しましたが、毎回、新たな品種や驚くような珍種と出会うことで、まだまだメダカの進化は続いているのだと感じさせられます。また、品評会が全国の多くの会員同士の新たな出会いの場となり、展示されたメダカを見るためだけの場ではなく、人と人をつなぐ大切な交流の場としての役割を果たしていることに、大きな喜びを感じております。

さて、昨年度の品評会にヒレ長メダカが初めて登場し、早速今年度の品評会にも品種・体型など様々な種類のヒレ長・ヒレ変化メダカが多く出品されました。従来のメダカにはなかったその優雅な姿に、来場者の目と心が奪われ、「これが本当にメダカなの？」と大変驚いておられました。

このような反響から将来を予想すると、目の変化を対象としたスモールアイ部門があるのだから、近い将来にヒレ変化を対象とした部門が新設されるかも知れないと思っております。そんなことを考えているだけで、もう次の品評会が楽しみでたまらない気持ちになっています。

そんな時に考えるのが「100年メダカ」です。メダカを錦鯉や金魚に次ぐ「日本における、第3の観賞魚文化」として確立し、一過性のブームではなく100年以上愛され続ける文化を築いていくことを目指しているのです。私の夢であり、メダカ界の夢でもあると思っております。

目を奪われるような新たなメダカが品評会に出品されるたびに、少しずつでも確実にこの夢に近付いていることを実感し、私自身もその文化を築いていく一員なのだと思われ、今後とも努力し続けていこうと決意させられるのです。

この冊子には、2015年度に開催した第7回春季、秋季の品評会に出品された全てのメダカが掲載されています。協会内の認定委員会による厳正な審査を経て、新種メダカとして認定された品種も掲載しています。会員の皆様が手塩にかけて育てられた、素晴らしいメダカばかりです。

なお、今年度から、品評会及び新種認定の取扱いを一部変更しています。後ページに詳細を掲載しますので、そちらも併せてご覧になってください。

日本メダカ協会は、今後も様々な取組み、行事を行っていきたくと考えていますので、会員の皆様の益々のご協力をお願いしたいと思っております。

末筆になりましたが、皆様の今後益々のご活躍とメダカ界の発展を祈念し、私からのあいさつとさせていただきます。

日本メダカ協会理事長 大場 幸雄

## イベント情報

**第八回 春季日本メダカ品評会**

2016年5月4日(水)、5日(木)

**第八回 秋季日本メダカ品評会**

2016年9月18日(日)、19日(月)

# 第7回春季 日本メダカ品評会 開催要項

## ◆開催日

平成27年5月3日(日) 午前9時～午後4時、

5月4日(月) 午前9時～午後2時

## ◆会場

めだかの館 (広島県廿日市市宮内3500-2)

## ◆主催

日本メダカ協会

## ●出品部門

### 1. 普通種部門

透明鱗を含む普通体型の部門 (スモールアイは除く)

### 2. ヒカリ部門

透明鱗を含むヒカリ体型の部門 (スモールアイは除く)

### 3. ダルマ部門

透明鱗を含むダルマ体型の部門 (スモールアイは除く)

### 4. ヒカリダルマ部門

透明鱗を含むヒカリダルマ体型の部門 (スモールアイは除く)

### 5. スモールアイ部門

透明鱗を含むスモールアイになっている全てのメダカの部門

### 6. パラエティ部門

各ヒレに変化のあるメダカや、今までにない体型・色彩等を持つ、

珍しく変わったメダカの部門

### 7. 1 水槽部門

群泳の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 8. 上見部門

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 9. 自由展示部門

出品者がメダカ及び容器・装飾品等を搬入し、自由に展示する部門

### 10. 新種部門

協会において新種認定を行う部門。オス・メスが存在することとし、出品匹数は3ペアの計6匹とする。

※1 水槽部門及び上見部門で、異種のメダカを混泳の場合は、テーマを決めて出品すること。

※新種部門については、メダカの匹数に余裕がある場合は、数匹の予備メダカを添えて出品すること。

## ●展示方法

(1) 普通種部門・ヒカリ部門・ダルマ部門・ヒカリダルマ部門・スモールアイ部門・パラエティ部門は、キャンディポットでの展示とする。

(2) 1 水槽部門は、小型のガラス水槽での展示とする。

(3) 上見部門は、黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

(4) 自由展示部門は、出品者がメダカ及び容器・装飾品等を搬入し、自由に展示する。

(5) 新種部門は、小型ガラス水槽又は黒のプラスチック容器での展示とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備しても良い。

## ●参加資格

日本メダカ協会会員に限定

## ●出品料

2品までの出品料は、年会費の内に含まれる。

3品目からは、1 展示品につき、別途 1,000 円を徴収する。

## ●出品申込

### (1) 持ち込み

平成27年4月26日～29日の間に、出品する個体に出品申込書に出品料を添えて、会場へお持込みください。

### (2) 輸送

持込めない場合は、元払宅配便(着払は受け付けません)にて、出品する個体に出品申込書及び出品料と住所等記入済の返送用着払伝票(ヤマト運輸に限定)を添えて梱包の上、平成27年5月26日～29日着にて会場まで送ってください。自由展示部門に出品の場合は、展示に必要な道具等と、展示要領を明確に示した写真等を添えて送ってください。なお到着及び容器等の破損について、一切の保障はしませんので、ご了承ください。

## ●出品メダカの返却

原則、5月4日の品評会終了時に引取りをお願いいたします。また、輸送参加により宅配便での返却を希望の場合は、着払にて返送します。なお、必ず到着希望日時の欄の記入をお願いします。到着日は、原則6日以降となります。

## ●審査・投票

### (1) 審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査委員の審査により、各賞の選出を行う。

### (2) 来場者の一般投票

来場者による投票により、最多投票を獲得したものを一般投票賞とする。

## ●表彰

受賞者には、賞状と額縁を授与する。各賞の選出については、次のとおりとする。

### 〈部門賞〉

審査委員の審査により、各部門ごとに1席・2席・3席を決定。

### 〈最優秀日本メダカ協会賞〉

審査委員の審査により、全部門において最も得点の高い受賞メダカを、最優秀日本メダカ協会賞とする。(パラエティ部門及び自由展示部門は対象外とする。)

### 〈優秀日本メダカ協会賞〉

審査委員の審査により、全部門において2番目に得点の高い受賞メダカを、優秀日本メダカ協会賞とする。(パラエティ部門及び自由展示部門は対象外とする。)

### 〈敢闘賞〉

全出品を対象として、部門賞に選出されなかったものの中から、審査委員が「日本メダカ協会 審査規程」に基づいて選出する。

### 〈一般投票賞〉

来場者による投票により、最多投票を獲得したものを一般投票賞とする。

## ●最終日タイムスケジュール

平成27年5月4日 午前11時 一般投票賞の来場者による投票の終了。集計開始 午後2時頃 一般投票賞発表。表彰式及び閉会式。

※表彰式では、受賞された方への表彰状授与を予定しています。

※表彰式に出席を予定の出品者は、「出品申込書」の出欠欄への記入をお願いします。

(1) 品評会期間中、出品されたメダカ等に対する管理は怠りませんが、死亡や事故等について、主催者及びめだかの館は一切の責任を負いません。この点について、ご理解・ご了承の上、出品をお願いします。

(2) 出品申込書に記入の個人情報は、原則、この度の品評会以外には使用しませんが、会員登録に係る確認作業及びイベント案内等のサービスに使用する場合がありますので、ご了承ください。

(3) 審査結果に係る異議申立及び死亡メダカに係る保障の要求は、どのような場合であっても、一切受け付けません。

# 第7回 春季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



ピュアブラックヒカリ透明鱗

今村 武徳

優秀日本メダカ協会賞



朱赤透明鱗ヒカリ

安部 忠

一般投票賞



黒幹之 3色ラメ

廣江 邦昭

敢闘賞



琥珀透明鱗錦スモールアイ

岩田 秀樹

普通種部門



第一席 **ブラック**  
鳥取県 佐々木 圭



第二席 **朱赤**  
広島県 中原 誠



第三席 **黒透明鱗**  
広島県 中原 誠



**ブラック**  
広島県 木下 富美代



**朱赤**  
兵庫県 西田 博巳



**朱赤非透明鱗**  
広島県 小林 瑞穂



**朱赤**  
広島県 神原 美和



**琥珀透明鱗錦**  
広島県 栗田 芳男



**紅白錦**  
埼玉県 北林 明美



**朱赤透明鱗錦**  
兵庫県 森 浩之



**朱赤アルビノ**  
広島県 栗田 芳男



**ブラックパンダ透明鱗**  
愛知県 鈴木 高弘



**朱赤**  
愛知県 鈴木 高弘



**琥珀透明鱗錦**  
広島県 久保田 明美



**琥珀透明鱗**  
広島県 松本 武夫



琥珀  
広島県 松本 陵汰



琥珀  
広島県 新田 正雄



ラメ朱赤  
広島県 永井 豊



茶  
徳島県 渡辺 敏史



琥珀  
徳島県 渡辺 敏史



透明鱗  
広島県 安部 忠



朱赤透明鱗更紗  
広島県 神原 美和



朱赤錦  
東京都 栗原 一茂



黄金錦透明鱗  
東京都 栗原 一茂



朱赤透明鱗  
広島県 田村 彰



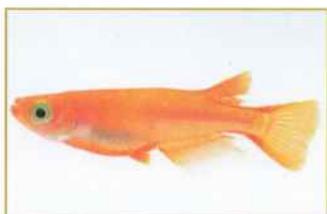
朱赤透明鱗錦  
広島県 廣江 邦昭



黄色幹之体内光ラメ  
新潟県 諸橋 正俊



黄金  
新潟県 諸橋 正俊



朱赤  
茨木県 奈良 光夫



黒黄金パンダ  
茨木県 奈良 光夫



黒黄金パンダ

茨木県 奈良 光夫



朱赤

千葉県 井越 英樹



青ラメ

広島県 藤本 邦夫



青ラメ

広島県 藤本 邦夫



青ラメ

広島県 藤本 邦夫



錦

広島県 藤本 邦夫



黄金透明鱗

広島県 藤本 邦夫



朱赤パンダ

岡山県 谷口 基幸



朱赤透明鱗

兵庫県 年綱 秀行



朱赤

埼玉県 北林 寛治



ブラック透明鱗

鳥取県 木村 弘和



青幹之ロングフィン

愛知県 天野 雅弘



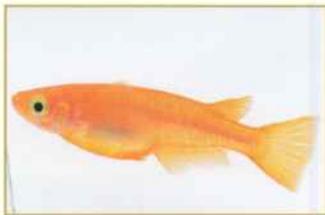
琥珀

広島県 野村 賢造



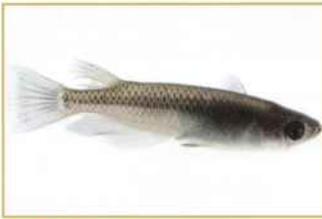
琥珀

広島県 野村 和己



朱赤

島根県 寺井 道典



ブラックパンダ  
埼玉県 新井 順子



琥珀透明鱗錦  
埼玉県 清水 昭紀



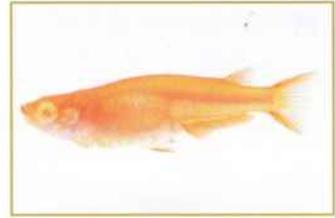
ピンク出目  
埼玉県 関口 政美



ラメ幹之  
埼玉県 関口 政美



朱赤  
千葉県 馬場 浩司



琥珀アルビノ  
神奈川県 阿部 正治



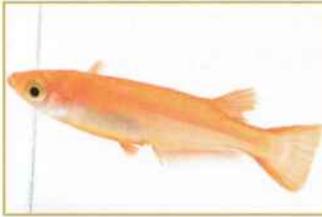
朱赤透明鱗  
鹿児島県 岩切 孝二



朱赤  
広島県 皆本 仁美



朱赤透明鱗  
埼玉県 北林 寛治



朱赤  
千葉県 馬場 千恵美



朱赤  
千葉県 馬場 千恵美



茶  
千葉県 馬場 千恵美



琥珀透明鱗  
千葉県 馬場 千恵美

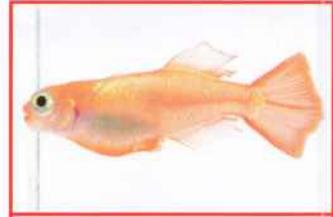
## ヒカリ部門



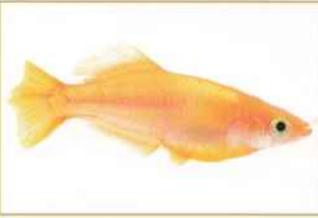
第一席 朱赤透明鱗ヒカリ  
広島県 安部 忠



第二席 シルバーヒカリ  
島根県 原田 暁子



第三席 朱赤ヒカリ  
東京都 西澤 良一



朱赤ヒカリ  
広島県 永井 豊



シルバーヒカリ  
鳥取県 佐々木 圭



朱赤ヒカリ  
広島県 中原 誠



朱赤透明鱗ヒカリ  
埼玉県 清水 昭紀



朱赤透明鱗ヒカリ  
広島県 田邊 直見



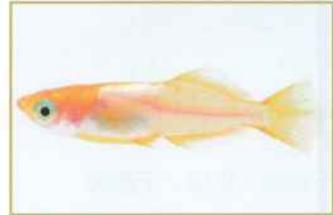
朱赤透明鱗ヒカリ  
埼玉県 清水 昭紀



朱赤透明鱗ヒカリ  
埼玉県 北林 寛治



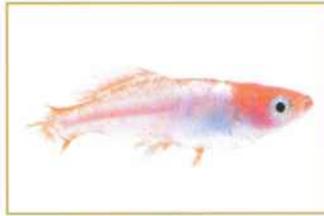
琥珀ヒカリ  
愛知県 鈴木 高弘



朱赤ヒカリ  
広島県 松本 陵汰



黄色系ヒカリ  
広島県 永井 豊



朱赤透明鱗ヒカリ  
広島県 采女 弘



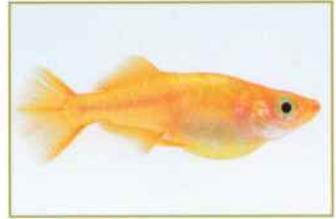
朱赤透明鱗ヒカリ  
広島県 神原 美和



エラ黒錦透明鱗ヒカリ  
東京都 栗原 一茂



シルバーヒカリ  
群馬県 岡田 修一



朱赤ヒカリ  
群馬県 岡田 修一



琥珀ヒカリ  
群馬県 岡田 修一



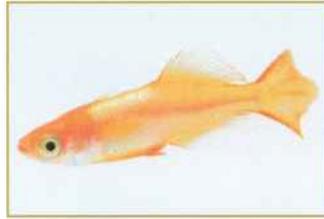
朱赤片ホホ透明鱗ヒカリ  
広島県 小林 瑞穂



朱赤透明鱗ヒカリ  
東京都 田中 實



朱赤透明鱗ヒカリ  
東京都 田中 實



朱赤ヒカリ  
茨城県 奈良 光夫



ブラック透明鱗ヒカリ  
広島県 和田 敏拓



朱赤ヒカリ  
兵庫県 西田 博巳



朱赤透明鱗ヒカリ  
兵庫県 年綱 秀行



朱赤ラメヒカリ  
兵庫県 年綱 秀行



アルビノヒカリ  
埼玉県 北林 明美



黄金黒系ラメ  
埼玉県 石田 定男



朱赤透明鱗ヒカリ  
群馬県 片野 正美



朱赤ヒカリ  
群馬県 片野 正美



青ラメ幹之ヒカリ  
広島県 奥野 浩



ラメ朱赤ヒカリ  
広島県 奥野 浩



朱赤ヒカリ  
広島県 奥野 浩



琥珀透明鱗ヒカリ ヒレ美  
鳥取県 石倉 仁美



黄系ヒカリ  
広島県 野崎 卓児



朱赤ヒカリ  
埼玉県 大木 繁夫



朱赤ヒカリ  
埼玉県 大木 繁夫



黒透明鱗ヒカリ  
広島県 中原 誠



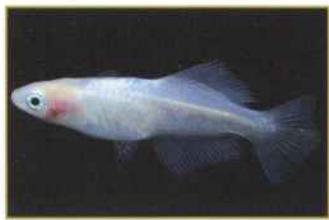
琥珀透明鱗ヒカリ  
広島県 上迫 唯史



シルバーヒカリ  
島根県 寺井 佳那



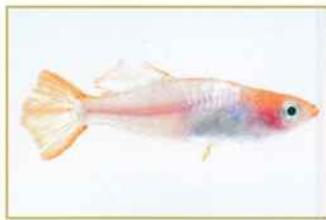
黄金ヒカリ  
島根県 寺井 佳那



黄透明鱗ヒカリ  
島根県 斉藤 優作



白ヒカリ  
島根県 寺井 道典



楊貴妃透明鱗ヒカリ  
埼玉県 清水 昭紀



楊貴妃パンダヒカリ  
埼玉県 清水 昭紀



アルビノヒカリ  
千葉県 馬場 浩司



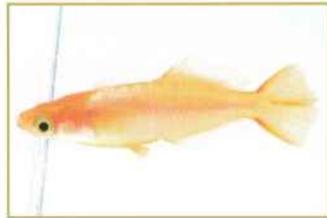
琥珀ヒカリ  
鹿児島県 岩切 孝二



朱赤透明鱗ヒカリ  
鹿児島県 岩切 孝二



小川ブラックヒカリ  
広島県 竹岡 広文



朱赤ヒカリ  
埼玉県 北林 寛治



青ラメヒカリ  
兵庫県 森 浩之

### ダルマ部門



第一席 朱赤透明鱗ダルマ  
広島県 田邊 直見



第二席 黒ダルマ  
広島県 中原 誠



第三席 朱赤透明鱗ダルマ  
千葉県 井手 正美



朱赤ダルマ  
広島県 神原 美和



琥珀ダルマ  
愛知県 天野 雅弘



金ラメ幹之ダルマ  
岡山県 谷口 基幸



朱赤ダルマ  
広島県 采女 弘



朱赤ダルマ  
広島県 柴田 芳男



ピンク幹之ダルマ  
広島県 柴田 芳男



朱赤透明鱗ダルマ  
千葉県 馬場 千恵美



朱赤ダルマ  
広島県 神原 美和



朱赤透明鱗ダルマ  
東京都 栗原 一茂



朱赤ダルマ  
群馬県 岡田 修一



白ダルマ  
群馬県 岡田 修一



黄金ダルマ  
広島県 廣江 邦昭



黄透明鱗ダルマ  
広島県 小林 瑞穂



ピンク透明鱗ダルマ  
広島県 小林 瑞穂



出目パンダ透明鱗  
新潟県 諸橋 正俊



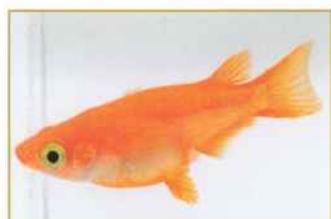
琥珀透明鱗錦ダルマ  
茨城県 奈良 光夫



黄錦ダルマ  
茨城県 奈良 光夫



黄ダルマ  
広島県 藤本 邦夫



朱赤ダルマ  
岡山県 竹下 成彰



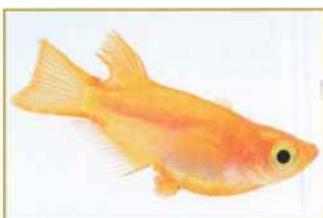
朱赤透明鱗ダルマ  
千葉県 井出 正美



朱赤透明鱗出目ダルマ  
埼玉県 石田 定男



出目目前ダルマ  
東京都 西澤 良一



朱赤ダルマ  
広島県 皆本 仁美

### ヒカリダルマ部門



第一席 朱赤ヒカリダルマ  
広島県 上迫 唯史



第二席 朱赤ヒカリダルマ  
群馬県 高草木 二三男



第三席 朱赤ヒカリダルマ  
兵庫県 橋本 博行



スワローヒカリダルマ  
愛知県 天野 雅弘



青ヒカリダルマ  
広島県 野村 賢造



琥珀ヒカリ半ダルマ  
神奈川県 阿部 正治



朱赤ヒカリダルマ  
広島県 神原 美和



アルビノ透明鱗ヒカリダルマ  
埼玉県 清水 昭紀



ピュアホワイトヒカリダルマ  
鳥取県 木村 弘和



琥珀ヒカリダルマ  
愛知県 鈴木 高弘



ヒカリダルマ  
広島県 安部 忠



朱赤ヒカリダルマ  
広島県 小林 瑞穂



白ヒカリダルマ  
兵庫県 年綱 秀行



アルビノヒカリダルマ  
広島県 野崎 卓児



琥珀ヒカリダルマ  
広島県 野村 賢造



琥珀ヒカリダルマ  
広島県 野村 和己



ヒカリダルマ  
広島県 野村 和己



シルキーヒカリ半ダルマ  
島根県 斉藤 優作



琥珀透明鱗ヒカリダルマ  
埼玉県 清水 昭紀



幹之ヒカリダルマ体型  
東京都 西澤 良一



幹之ヒカリダルマ体型  
東京都 西澤 良一



幹之ヒカリダルマ体型  
東京都 西澤 良一

## スモールアイ部門



第一席 ピュアブラックヒカリ透明鱗  
広島県 今村 武徳



第二席 ピュアブラックヒカリ透明鱗  
広島県 今村 武徳



第三席 朱赤透明鱗更紗スモールアイ  
広島県 神原 美和



琥珀透明鱗錦スモールアイ  
広島県 岩田 秀樹



朱赤透明鱗錦スモールアイ  
広島県 廣江 邦昭



琥珀透明鱗錦スモールアイ  
茨木県 奈良 光夫



ブラック透明鱗スモールアイ  
広島県 今村 武徳



朱赤ヒカリススモールアイ  
群馬県 高草木 二三男



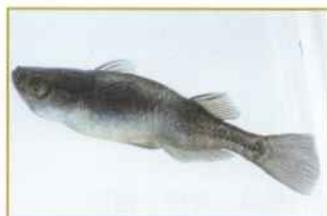
琥珀スモールアイ  
広島県 久保田 明美



ピュアブラック  
東京都 栗原 一茂



白錦スモールアイ  
東京都 栗原 一茂



ピュアブラック  
広島県 仁井谷 努



琥珀スモールアイ  
広島県 仁井谷 努



ピュアブラックヒカリ  
広島県 岩田 秀樹



楊貴妃ダルマススモールアイ  
広島県 岩田 秀樹



琥珀透明鱗錦ヒカリスモールアイ  
茨城県 奈良 光夫



黒黄金ラメスモールアイ  
茨城県 奈良 光夫



黒黄金ラメスモールアイ  
茨城県 奈良 光夫



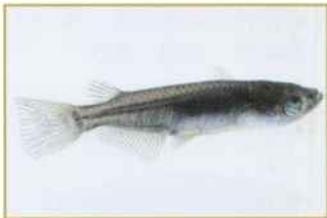
琥珀ヒカリスモールアイ  
兵庫県 年綱 秀行



ピュアブラックヒカリ  
群馬県 片野 正美



ピュアブラック黄金ヒカリ  
群馬県 片野 正美



ピュアブラック  
島根県 板垣 慎治



背ビレ無し幹之スモールアイ  
島根県 板垣 慎治



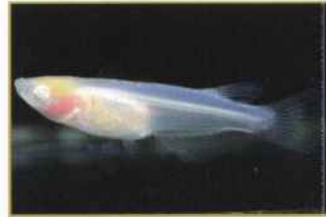
紅白錦スモールアイ  
広島県 中原 誠



琥珀透明鱗バンドスモールアイ  
島根県 寺戸 裕司



ブラック透明鱗ヒカリスモールアイ  
広島県 今村 武徳



アルビノ透明鱗スモールアイ  
広島県 今村 武徳



アルビノ透明鱗新体型スモールアイ  
広島県 今村 武徳

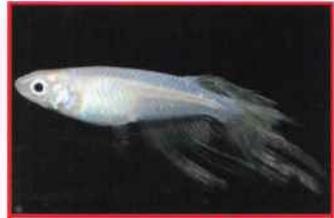
バラエティ部門



第一席 アルビノシースルー  
広島県 久保田 義男



第二席 スワロー  
広島県 後藤 直昭



第三席 白スワロー  
広島県 奥野 浩



琥珀セルフィン  
広島県 野村 賢造



幹之  
岡山県 竹下 成彰



琥珀セルフィン  
広島県 野村 和己



朱赤パンダセルフィン  
群馬県 片野 正美



スワローホワイトアイ  
愛知県 鈴木 高弘



朱赤セルフィン  
広島県 久保田 義男



幹之ヒカリ体型 逆L尾びれ  
広島県 福永 恵



朱赤 新体型  
広島県 福永 恵



シルキーセルフィン  
広島県 新田 正雄



背ビレ無し青幹之体内光  
広島県 永井 豊



朱赤  
広島県 田村 彰



アルビノ黄色ラム幹之  
新潟県 諸橋 正俊



出目パンダ透明鱗  
千葉県 井越 英樹



幹之 頭光  
岡山県 谷口 基幸



朱赤ダブルセルフィン  
兵庫県 年網 秀行



スワローアルビノヒカリ  
愛知県 天野 雅弘



頭光アルビノ透明鱗  
広島県 中原 誠



背ビレ無し  
広島県 中原 誠



琥珀セルフィン  
島根県 寺戸 裕司



琥珀透明鱗背ビレ無し  
埼玉県 新井 順子



スワロー  
埼玉県 関口 政美



白背ビレ無し幹之  
埼玉県 関口 政美



青背ビレ無し幹之  
埼玉県 関口 政美



出目パンダ背ビレ無し  
神奈川県 阿部 正治



オレンジアルビノ透明鱗新体型  
広島県 今村 武徳



アルピノラメセルフィン  
広島県 竹岡 広文



白幹之セルフィン  
鳥取県 遠藤 雄



朱赤セルフイン  
千葉県 馬場 千恵美



スワロー  
後藤県 後藤 直昭

1 水槽部門



第一席 背ビレ無しラメ幹之  
広島県 奥野 浩



第二席 スワロー  
愛知県 天野 雅弘



第三席 黒出目ダルマ  
広島県 中原 誠



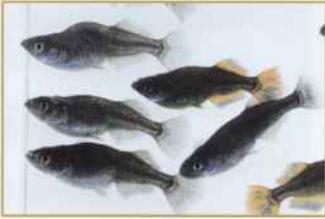
幹之 ヒカリ体型  
岡山県 国富 芳典



黒透明鱗  
広島県 中原 誠



アルビノシースルー  
広島県 水津 徹



黄金黒系透明鱗・黒系透明鱗ヒカリ体型  
埼玉県 石田 定男



朱赤  
広島県 中原 誠



朱赤スモールアイ  
群馬県 高草木 二三男



セルフイン  
大分県 古後 信二



朱赤  
広島県 采女 弘



朱赤ダルマ  
徳島県 渡辺 敏史



朱赤  
徳島県 渡辺 敏史



朱赤透明鱗  
広島県 神原 美和



朱赤透明鱗ヒカリ  
東京都 栗原 一茂



朱赤非透明鱗ダルマ  
広島県 小林 瑞穂



スワロー  
広島県 中原 誠



琥珀系アルピノ  
広島県 竹岡 広文



3色錦  
埼玉県 北林 明美

### 上見部門



第一席 幹之  
兵庫県 橋本 博行



第二席 ブラック  
広島県 今村 武徳



第三席 朱赤透明鱗  
広島県 田邊 直見



朱赤透明鱗  
広島県 田邊 直見



カブキ  
愛知県 天野 雅弘



黒幹之 3色ラメ  
広島県 廣江 邦昭



黒幹之  
愛知県 天野 雅弘



白カブキ  
愛知県 天野 雅弘



幹之 ダブル光  
広島県 松本 武夫



幹之透明鱗  
広島県 田村 彰



朱赤透明鱗更紗  
広島県 廣江 邦昭



琥珀錦  
茨城県 奈良 光夫



白黒パンダ  
茨城県 奈良 光夫



白幹之スーパー体内光  
広島県 和田 敏拓



幹之  
兵庫県 西田 博巳



白黒錦  
埼玉県 北林 寛治



幹之ダルマ 極光  
鳥取県 石倉 仁美



幹之  
徳島県 松本 風人



幹之ダルマ  
徳島県 松本 風人



幹之ヒカリ  
広島県 中原 誠



朱赤透明鱗錦  
広島県 中原 誠



琥珀透明鱗錦  
大分県 幸野 一



2色アルビノ ヒカリ体型  
広島県 竹岡 広文



紅白  
岡山県 国富 芳典

新種部門



第一席 黒幹之 3色ラメ  
広島県 廣江 邦昭



第二席 琥珀透明鱗新体型  
広島県 今村 武徳



第三席 アルビノ透明鱗新体型  
広島県 今村 武徳



背ビレ無し白幹之体内光・豊光  
広島県 永井 豊



朱赤透明鱗・紅薊  
広島県 神原 美和



シースルーアルビノ・片目ブドウ目  
東京都 栗原 一茂



金華光  
広島県 中原 誠



青ラメ幹之体内光 ヒカリ体型  
広島県 竹岡 広文



## 自由展示部門



第一席 和室の風景  
広島県 木下 富美代



第二席 神和  
広島県 竹岡 広文



第三席 京錦  
広島県 奥野 浩



龍神池とメダカ  
兵庫県 長岡 龍聖

### ●第7回春季品評会より、運用についての主な変更点

#### その1

本協会では、メダカの種類・名称の分類方法について検討し、色別を基準として分類することが好ましいと判断しました。

については、今年度からの品評会において、出品申込書に記載された出品メダカ名及び実物のメダカから判断し、協会において出品メダカの分類を行い、その分類により名札にメダカ名を記載する試験運用を行う予定にしています。なお、出品申込書に記載された出品メダカ名は、カッコ書き等で記載するよう検討しています。

#### その2

昨年度まで、年2回の会報誌発行を年間行事としていましたが、その2回の中の1回を「品評会入賞メダカ写真及び出品者名を掲載したJMAカレンダー」の作成・配布に変更することについて、総会で承認をいただきました。しかしながら、会報誌からカレンダーへの変更には、約10～15万円程度の負担増が発生するため、各入賞者に撮影代金の負担をお願いすることとなりました。

品評会1回当たりが10部門×3席までで30名分+敢闘賞・一般投票賞で32名分となり、これが年2回開催ですから、計64名分に各2,000円のご負担をお願いすれば、128,000円の資金を得ることができます。(複数入賞者については、複数分の負担をお願いします。)

入賞者は、その名前とメダカを、協会の皆さんに1年間ずっと見ていただける栄誉を得ることができます。会員の皆様へのサービス向上を目指して決定した事項ですので、ご理解とご協力をお願いします。

#### その3

新種部門における認定の手順・方法について見直し、積極的に新種認定を行えるよう変更しました。

##### 【変更点1】

新種部門の出品匹数は、3ペアの計6匹としていますが、数匹の予備用メダカの用意を可能としました。

##### 【変更点2】

品評会時に出品される3ペアの計6匹で仮認定を行い、後に30匹のメダカの提出を受けて審議し、協会認定することとしていましたが、この運用では認定品種により無理・支障が生じるので、品評会時に出品される3ペアの計6匹で仮認定及び審議を行い、30匹のメダカは提出不要に変更しました。

# 第7回秋季 日本メダカ品評会 開催要項

## ◆開催日

平成27年9月20日(日) 午前9時～午後4時

9月21日(月) 午前9時～午後2時

## ◆会場

めだかの館 (広島県廿日市市内3500-2)

## ◆主催

日本メダカ協会

## ●出品部門

### 1. 普通種部門

透明鱗を含む普通体型の部門(スモールアイは除く)

### 2. ヒカリ部門

透明鱗を含むヒカリ体型の部門(スモールアイは除く)

### 3. ダルマ部門

透明鱗を含むダルマ体型の部門(スモールアイは除く)

### 4. ヒカリダルマ部門

透明鱗を含むヒカリダルマ体型の部門(スモールアイは除く)

### 5. スモールアイ部門

透明鱗を含むスモールアイになっている全てのメダカの部門

### 6. パラエティ部門

各ヒレに変化のあるメダカや、今までにない体型・色彩等を持つ、珍しく変わったメダカの部門

### 7. 1水槽部門

群泳の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 8. 上見部門

上見の美しさを見せる部門。出品匹数は10匹を基本とする。

### 9. 自由展示部門

出品者がメダカ及び容器・装飾品等を搬入し、自由に展示する部門

### 10. 新種部門

協会において新種認定を行う部門。オス・メスが存在することとし、出品匹数は3ペアの計6匹とする。

※1水槽部門及び上見部門で、異種のメダカを混泳の場合は、テーマを決めて出品すること。

※新種部門については、メダカの匹数に余裕がある場合は、数匹の予備用メダカを添えて出品すること。

## ●展示方法

(1) 普通種部門・ヒカリ部門・ダルマ部門・ヒカリダルマ部門・スモールアイ部門・パラエティ部門は、キャンディポットでの展示とする。

(2) 1水槽部門は、小型のガラス水槽での展示とする。

(3) 上見部門は、黒のプラスチック容器での展示を基本とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

(4) 自由展示部門は、出品者がメダカ及び容器・装飾品等を搬入し、自由に展示する。

(5) 新種部門は、小型ガラス水槽又は黒のプラスチック容器での展示とする。ただし、出品者において、展示用容器を準備して使用しても良い。

## ●参加資格

日本メダカ協会会員に限定

## ●出品料

2品までの出品料は、年会費の内に含まれる。

3品目からは、1展示につき、別途1,000円を徴収する。

## ●出品申込

### (1) 持ち込み

平成27年9月13日～16日の間に、出品する個体に出品申込書に出品料を添えて、会場へお持込みください。

### (2) 輸送

持込めない場合は、元払宅配便(着払は受けません)にて、出品する個体に出品申込書及び住所等記入済の返送用着払伝票(ヤマト運輸に限定)を添えて梱包の上、平成27年9月13日～16日着にて会場まで送ってください。

自由展示部門に出品の場合は、展示に必要な道具等と、展示要領を明確に示した写真等を添えて送ってください。

※死着及び容器等の破損について、一切の保障はしません。ご了承ください。

※輸送出品時の出品料については、メダカと同梱しないようにご協力をお願いします。出品料の納付は、事務局宛に現金書留での送付又は指定のゆうちょ銀行口座に入金をお願いします。

## ●出品メダカの返却

原則、9月21日の品評会終了時に引取りをお願いします。また、輸送参加により宅配便での返却を希望の場合は、着払にて返送します。なお、必ず到着希望日時の欄の記入をお願いします。到着日は、原則9月23日以降となります。

## ●審査・投票

### (1) 審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査委員の審査により、各賞の選出を行う。

### (2) 来場者の一般投票

来場者による投票により、最多投票を獲得したものを一般投票賞とする。

## ●表彰

受賞者には、賞状と額縁を授与する。各賞の選出については、次のとおりとする。

### 〈部門賞〉

審査委員の審査により、各部門ごとに1席・2席・3席を決定。

#### 〈最優秀日本メダカ協会賞〉

審査委員の審査により、全部門において最も得点の高い受賞メダカを、最優秀日本メダカ協会賞とする。(パラエティ部門及び自由展示部門は対象外とする。)

#### 〈優秀日本メダカ協会賞〉

審査委員の審査により、全部門において2番目に得点の高い受賞メダカを、優秀日本メダカ協会賞とする。(パラエティ部門及び自由展示部門は対象外とする。)

#### 〈敢闘賞〉

全出品を対象として、部門賞に選出されなかったものの中から、審査委員が「日本メダカ協会 審査規程」に基づいて選出する。

#### 〈一般投票賞〉

来場者による投票により、最多投票を獲得したものを一般投票賞とする。

## ●最終日タイムスケジュール

平成27年9月21日 午前11時 一般投票賞の来場者による投票の終了。集計開始。午後2時頃 一般投票賞発表。表彰式及び閉会式。

※表彰式では、受賞された方への表彰状授与を予定しています。

※表彰式に出席を予定の出品者は、「出品申込書」の出欠欄への記入をお願いします。

## 注意事項

(1) 品評会期間中、出品されたメダカ等に対する管理は怠りませんが、死亡や事故等について、主催者及びめだかの館は一切の責任を負いません。この点について、ご理解・ご了承の上、出品をお願いします。

(2) 出品申込書に記入の個人情報は、原則、この度の品評会以外には使用しませんが、会員登録に係る確認作業及びイベント案内等のサービスに使用される場合がありますので、ご了承ください。

(3) 審査結果に係る異議申立及び死亡メダカに係る保障の要求は、どのような場合であっても、一切受け付けません。

# 第7回 秋季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



ピュアブラックヒカリスモールアイ

高草木 二三男

優秀日本メダカ協会賞



琥珀透明鱗ヒカリ 錦

長岡 豊

一般投票賞



静かなる水辺

木下 富美代

敢闘賞



青ラメヒカリダルマ

皆本 仁美

普通種部門



第一席 ブラック透明鱗  
愛知県 天野 雅弘



第二席 朱赤透明鱗  
岡山県 竹下 成彰



第三席 朱赤  
広島県 野崎 卓児



琥珀パンダ  
埼玉県 新井 順子



黒透明鱗  
広島県 中原 誠



琥珀アルビノ非透明鱗ヒレ美  
広島県 福永 恵



朱赤ラメ  
広島県 永井 豊



黒幹之  
広島県 田村 彰



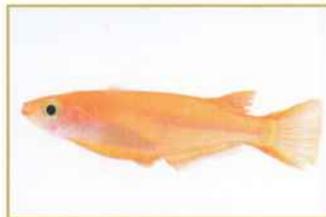
琥珀  
広島県 采女 弘



朱赤透明鱗 更紗  
広島県 安部 忠



黒幹之背ビレ無し  
広島県 栗田 芳男



朱赤  
新潟県 諸橋 正俊



青幹之ロングフィン  
栃木県 三村 均



背ビレ無し幹之  
東京都 田中 實



アルビノ幹之  
東京都 田中 實



朱赤透明鱗  
広島県 藤本 邦夫



朱赤透明鱗  
広島県 藤本 邦夫



青非透明鱗  
広島県 藤本 邦夫



琥珀透明鱗  
鳥取県 山田 榮



ブラック透明鱗  
鳥取県 木村 弘和



朱赤  
香川県 赤松 佳奈



朱赤  
群馬県 岡田 修一



朱赤透明鱗 錦  
群馬県 保志 政光



背ビレ無し幹之  
群馬県 中島 栄子



琥珀透明鱗 3色  
群馬県 中島 晃



ブラック透明鱗  
鳥取県 佐々木 圭



黒幹之 3色ラメ  
広島県 廣江 邦昭



グリーン  
広島県 廣江 邦昭



朱赤 3色  
広島県 廣江 邦昭



3色透明鱗  
広島県 宮田 真



3色  
埼玉県 清水 昭紀



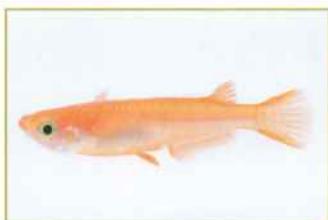
青ラメ  
埼玉県 新井 順子



黒透明鱗  
群馬県 佐原 英悟



3色 琥珀透明鱗  
埼玉県 北林 明美



朱赤  
埼玉県 北林 寛治



朱赤  
島根県 寺井 佳那



朱赤  
広島県 今村 武徳



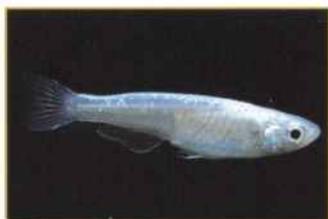
朱赤  
広島県 今村 武徳



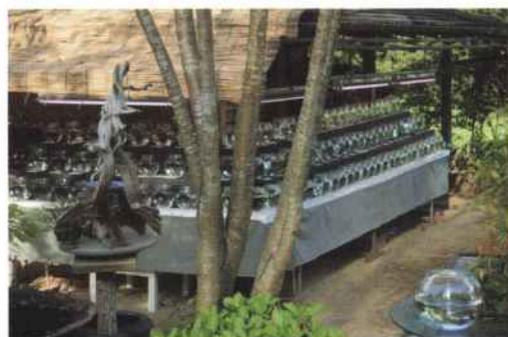
幹之  
広島県 松本 武夫



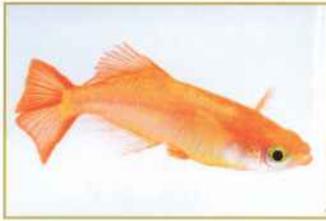
朱赤透明鱗 3色  
島根県 齋藤 優作



背ビレ無し幹之 極光  
徳島県 渡部 敏史



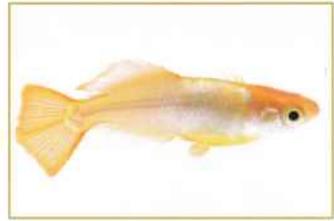
## ヒカリ部門



朱赤ヒカリ  
兵庫県 村上 和弘



朱赤透明鱗ヒカリ  
兵庫県 橋本 博行



琥珀ヒカリ  
埼玉県 清水 昭紀



朱赤透明鱗ヒカリ  
広島県 安部 忠



シルバーヒカリ  
島根県 寺井 道典



ブラックヒカリ  
広島県 寺林 俊了



紅白 朱赤透明鱗 3色ヒカリ  
埼玉県 北林 明美



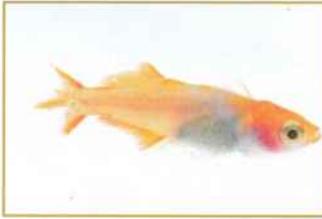
黄金ヒカリ  
島根県 寺井 佳那



琥珀ヒカリ  
埼玉県 北林 明美



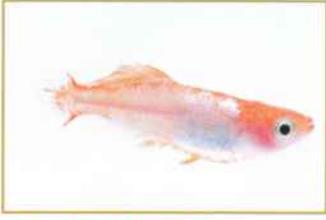
朱赤透明鱗ヒカリ  
島根県 寺井 佳那



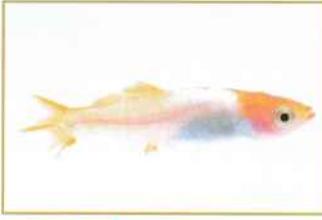
朱赤ヒカリ  
広島県 神原 美和



白出目ヒカリ  
広島県 田村 彰



朱赤透明鱗ヒカリ  
広島県 采女 弘



朱赤透明鱗ヒカリ  
広島県 桑田 芳男



丹頂 黄金ヒカリ体型  
新潟県 諸橋 正俊



朱赤透明鱗ヒカリ  
東京都 栗原 一茂



シルバーヒカリ  
栃木県 三村 均



ホワイトシルバー  
鳥取県 山田 康子



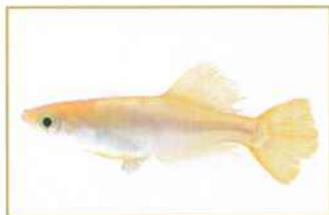
朱赤ヒカリ  
鳥取県 寺岡 豊



黄金ヒカリ  
鳥取県 木村 弘和



シルバーヒカリ  
群馬県 岡田 修一



琥珀ヒカリ  
群馬県 岡田 修一



朱赤透明鱗 更紗 ヒカリ体型  
群馬県 保志 政光



琥珀ヒカリ  
群馬県 一戸 勇三



琥珀ヒカリ  
群馬県 荒川 孝司



ブラックヒカリ  
広島県 竹岡 広文



錦ヒカリ体型 ヒレ美  
岡山県 国富 芳典



ヒカリ体型 ヒレ長  
熊本県 松井 勝二郎



朱赤ヒカリ  
広島県 小林 瑞穂



朱赤透明鱗ヒカリ ヒレ美  
鳥取県 石倉 仁美



琥珀透明鱗ヒカリ ヒレ美  
鳥取県 石倉 仁美



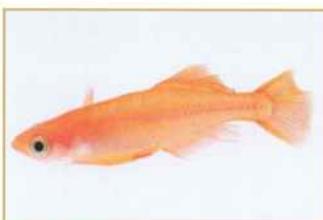
ヒカリ 2色ラメ  
広島県 廣江 邦昭



朱赤ヒカリ ジャンボ  
埼玉県 清水 昭紀



朱赤透明鱗ヒカリ  
埼玉県 新井 順子



朱赤黒鱗ヒカリ  
埼玉県 北林 寛治



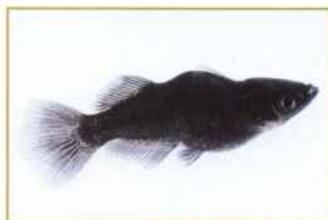
シルバーヒカリ  
埼玉県 北林 寛治



琥珀透明鱗ヒカリ  
広島県 上迫 唯史



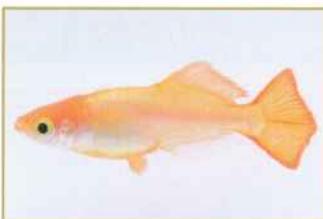
琥珀透明鱗 ヒカリ体型  
広島県 上迫 唯史



黒透明鱗ヒカリ  
広島県 中原 誠



黒透明鱗ヒカリ  
広島県 中原 誠



朱赤ヒカリ  
島根県 寺井 道典



朱赤ヒカリ  
島根県 原田 暁子



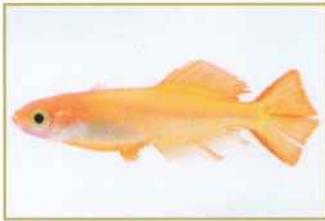
黄ブチヒカリ  
島根県 原田 暁子



白ブチヒカリ  
島根県 原田 暁子



白ブチヒカリ  
島根県 原田 暁子



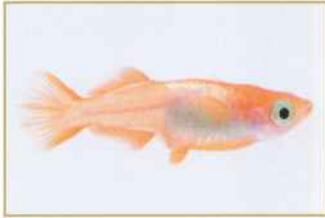
朱赤ヒカリ  
島根県 寺戸 裕司



朱赤ブチヒカリ  
島根県 寺戸 裕司



朱赤透明鱗ヒカリ  
広島県 今村 武徳



楊貴妃ヒカリ  
広島県 松本 陵汰



楊貴妃透明鱗ヒカリ  
広島県 松本 武夫



シルバーヒカリ  
千葉県 馬場 浩司



朱赤ヒカリ  
鳥取県 佐々木 悦子

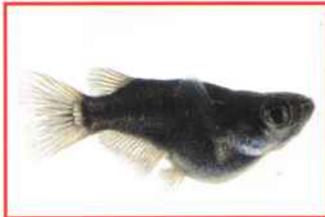


シルバーヒカリ  
鳥取県 佐々木 悦子

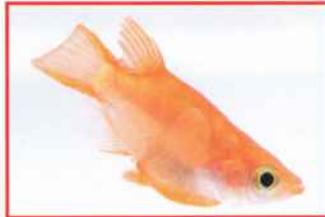


朱赤透明鱗ヒカリ  
広島県 采女 弘

ダルマ部門



第一席 黒ダルマ  
広島県 中原 誠



第二席 朱赤ダルマ  
広島県 廣江 邦昭



第三席 朱赤ダルマ  
広島県 久保田 義男



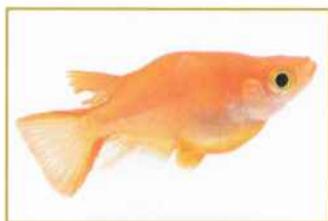
朱赤アルビノダルマ  
群馬県 高草木 二三男



3色ダルマ  
埼玉県 清水 昭紀



朱赤ダルマ  
埼玉県 北林 明美



朱赤ダルマ  
広島県 神原 美和



朱赤ダルマ  
鳥取県 木村 弘和



朱赤ダルマ  
広島県 森田 芳男



白透明鱗ダルマ  
鳥取県 近藤 浩章



朱赤ダルマ  
鳥取県 近藤 浩章



朱赤ダルマ  
鳥取県 寺岡 豊



白パンダ半ダルマ  
群馬県 岡田 修一



朱赤ダルマ  
群馬県 中島 栄子



朱赤ダルマ  
岡山県 竹下 成彰



朱赤ダルマ  
広島県 小林 瑞穂



幹之ダルマ ロングフィン  
大分県 幸野 一



朱赤ダルマ  
兵庫県 藤田 理恵子



朱赤ダルマ  
徳島県 渡部 敏史



幹之ダルマ  
広島県 宮田 真



朱赤半ダルマ  
埼玉県 北林 寛治



白ダルマ  
広島県 上迫 唯史



朱赤透明鱗錦ダルマ  
茨城県 奈良 光夫

ヒカリダルマ部門



第一席 青ヒカリダルマ  
広島県 上迫 唯史



第二席 朱赤ヒカリダルマ  
群馬県 荒川 孝司



第三席 アルビノヒカリダルマ  
広島県 野崎 卓児



琥珀透明鱗ヒカリダルマ  
広島県 上迫 唯史



青ラメヒカリダルマ  
広島県 皆本 仁美



朱赤ヒカリダルマ  
広島県 神原 美和



アルビノ朱赤ヒカリダルマ  
広島県 竹岡 広文



パープルブルーヒカリダルマ  
群馬県 片野 正美



朱赤ヒカリダルマ  
広島県 神原 美和



琥珀ヒカリダルマ  
広島県 神原 美和



黄金ヒカリダルマ  
広島県 田村 彰



シルバーヒカリダルマ  
鳥取県 山田 榮



琥珀ヒカリダルマ  
広島県 久保田 義男



朱赤セルフィンヒカリダルマ  
群馬県 中島 晃



ヒカリダルマ  
広島県 野村 賢造



琥珀ヒカリ半ダルマ  
埼玉県 清水 昭紀



3色系ヒカリダルマ  
広島県 中原 誠



3色系ヒカリダルマ  
広島県 中原 誠



朱赤ヒカリダルマ  
島根県 齋藤 優作

### スモールアイ部門



第一席 ビュアブラックヒカリスモールアイ  
群馬県 高草木 二三男



第二席 ビュアブラック黄金ヒカリ  
群馬県 岡田 修一



第三席 ビュアブラック透明鱗  
広島県 今村 武徳



ビュアブラック透明鱗ヒカリ  
広島県 今村 武徳



ビュアブラックヒカリダルマ  
広島県 大場 貴保



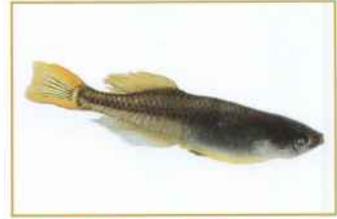
朱赤スモールアイ  
広島県 岩田 秀樹



朱赤透明鱗更紗スモールアイ  
広島県 仁井谷 努



琥珀スモールアイヒカリ  
東京都 西澤 三抄子



ピュアブラック黄金  
広島県 岩田 秀樹



琥珀透明鱗錦スモールアイ  
広島県 岩田 秀樹



ピュアブラック黄金  
広島県 仁井谷 努



朱赤透明鱗錦スモールアイ  
広島県 神原 美和



背ビレ無し幹之スモールアイ  
鳥根県 板垣 慎治



ピュアブラック黄金  
鳥取県 木村 弘和



ピュアブラックヒカリラメ幹之  
鳥取県 木村 弘和



朱赤スモールアイ  
広島県 久保田 明美



ピュアブラック黄金ヒカリ  
群馬県 片野 正美



ピュアブラック透明鱗ヒカリ  
群馬県 片野 正美



ピュアブラックヒカリ  
群馬県 岡田 修一



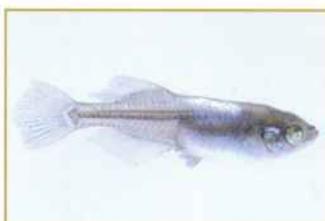
ピュアブラック黄金ヒカリ  
群馬県 一戸 勇三



ラメ幹之スモールアイ  
大分県 幸野 一



ピュアブラック  
広島県 山中 秀男



ピュアブラックヒカリ  
広島県 山中 秀男



白スモールアイ  
広島県 山中 秀男



スモールアイヒカリ  
広島県 山中 秀男



スモールアイダルマ  
広島県 山中 秀男



スモールアイ半ダルマ  
広島県 山中 秀男



スモールアイ  
広島県 山中 秀男



ピュアブラック  
広島県 山中 秀男



白スモールアイ  
広島県 山中 秀男



琥珀スモールアイ  
広島県 中原 誠



黒透明鱗スモールアイ  
広島県 中原 誠



ピュアブラック黄金透明鱗  
広島県 今村 武徳



アルビノ透明鱗スモールアイ  
広島県 今村 武徳



アルビノ透明鱗新体型スモールアイ  
広島県 今村 武徳



琥珀スモールアイ  
広島県 今村 武徳



ブラックスモールアイ  
広島県 新田 正雄



朱赤スモールアイ  
広島県 大場 貴保



透明鱗スモールアイ  
広島県 寺林 俊了

バラエティ部門



第一席 ヒレ長  
熊本県 松井 勝二郎



第二席 ビッグアイ  
千葉県 馬場 浩司



第三席 ヒレ長  
広島県 中原 誠



骨黒幹之ヒカリ体型  
鳥取県 佐々木 圭



青透明鱗幹之  
茨城県 奈良 光夫



白スワロー ヒカリ体型  
鳥取県 石橋 守



シルバーラメセルフィン  
島根県 寺戸 裕司



目前透明鱗  
広島県 奥野 浩



アルビノ楊貴妃出目ヒカリダルマ  
広島県 竹岡 広文



ビッグアイ幹之  
広島県 仁井谷 啓隆



朱赤ヒカリダルマチヨキ  
広島県 福永 恵



ホワイト楊貴妃  
新潟県 諸橋 正俊



黄金丹頂背中体内光  
新潟県 諸橋 正俊



ラメヒカリセルフフィン  
鳥取県 山田 康子



スワロー  
鳥取県 木村 弘和



スワロー  
香川県 赤松 佳奈



白スワロー  
広島県 奥野 浩



黄金スワロー  
広島県 奥野 浩



青幹之新体型  
広島県 竹岡 広文



ヒカリ  
広島県 野村 賢造



セルフフィン  
広島県 野村 和己



セルフフィン  
広島県 野村 和己



錦新体型 ヒレひし形  
岡山県 国富 芳典



琥珀透明鱗錦 ヒレデカ  
鳥取県 石橋 守



青幹之ヒカリ体型  
兵庫県 年綱 秀行



ヒレ長  
埼玉県 清水 昭紀



背ビレ無しアルピノ  
埼玉県 清水 昭紀



琥珀セルフィン  
島根県 寺井 佳那



白出目体内光・体外光  
広島県 岡田 勝利



白出目体内光・体外光 ダルマ  
広島県 岡田 勝利



青出目体内光  
広島県 岡田 勝利



朱赤新体型  
島根県 齋藤 優作



スーパーチョコ  
広島県 大場 幸雄

## ●日本メダカ協会審査委員会規程

### (目的・設置)

第1条 日本メダカ協会主催の日本メダカ品評会において、出品メダカを審査するため、日本メダカ協会審査委員会を設置する。

### (責務)

第2条 日本メダカ協会審査要領規程に従い、各賞の選出を行う。

### (審査員の構成)

第3条 審査委員会は、審査委員長は1名、審査員はおおむね5名程度により構成され、審査にあたるものとする。

2 審査委員長は、めだかの館主催・日本メダカ協会主催の品評会において、2回以上1席を獲得した者の中から理事会が選任する。

3 審査員は、審査委員長が候補者を推薦し、理事会に諮って選任する。

### (任期)

第4条 審査委員長、審査員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。

2 審査時に審査員に欠員が生じたときは、残りの審査員で審査を行うものとする。

3 審査委員長に事故あるときは、他の審査員の中から協議の上で指名する。

### (審査員の出品について)

第5条 審査委員長及び審査員の出品は、上限2点までとする。ただし、新種部門への出品は除く。

### (審査結果)

第6条 審査委員長は、審査の結果を理事長に通知しなければならない。

### (雑則)

第7条 この規程に定めるもののほか、審査委員会の運営等に関し必要な事項は、審査委員会が別に定める。

### (雑則)

この規程に定めるもののほか、審査委員会の運営等に関し必要な事項は、審査委員会が別に定める。

# 1 水槽部門



第一席 アルビノシースルー出目  
広島県 水津 徹



第二席 楊貴妃アルビノ  
広島県 和田 敏拓



第三席 琥珀透明鱗ヒカリ  
兵庫県 長岡 豊



黒  
広島県 中原 誠



朱赤  
広島県 小林 瑞穂



朱赤出目  
島根県 寺戸 裕司



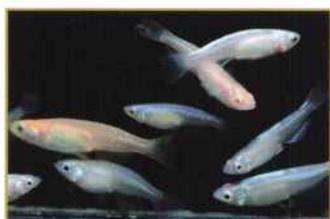
黄スーパーヒカリ  
広島県 和田 敏拓



青幹之セルフィン  
広島県 大場 貴保



ヒレ長  
広島県 中原 誠



背ビレ無し 集合  
広島県 永井 豊



スワロー  
広島県 仁井谷 啓隆



黄幹之  
広島県 神原 美和



朱赤透明鱗ヒカリ  
東京都 栗原 一茂



ダルマ  
広島県 藤井 義博



朱赤  
広島県 久保田 明美



白スワロー  
広島県 奥野 浩



天河  
広島県 奥野 浩



ブラック透明鱗  
広島県 竹岡 広文



透明鱗 丹頂  
広島県 水津 徹



朱赤  
広島県 田邊 直見



楊貴妃ダルマ  
徳島県 渡部 敏史



楊貴妃 紅帝  
広島県 廣江 邦昭



グリーン透明鱗  
広島県 廣江 邦昭



朱赤ダルマ  
埼玉県 大木 繁夫



朱赤ヒカリ  
島根県 寺戸 裕司



上見部門



第一席 琥珀透明鱗ヒカリ 錦  
兵庫県 長岡 豊



第二席 朱赤透明鱗錦  
広島県 田邊 直見



第三席 アルビノ幹之ダルマ  
東京都 西澤 良一



マリンブルー  
広島県 松本 陵汰



朱赤ヒカリ  
広島県 今村 武徳



全身体内光  
愛知県 天野 雅弘



ラメ  
広島県 采女 弘



黄幹之  
広島県 神原 美和



朱赤透明鱗  
広島県 神原 美和



錦  
広島県 神原 美和



黄色幹之体内光  
新潟県 諸橋 正俊



幹之  
鳥取県 寺岡 豊



朱赤透明鱗  
鳥取県 寺岡 豊



幹之  
鳥取県 遠藤 雄



幹之彩々  
鳥取県 木村 弘和



幹之  
広島県 奥野 浩



背ビレ無し幹之  
群馬県 片野 正美



朱赤透明鱗錦  
広島県 田邊 直見



北斗  
岡山県 竹下 成彰



朱赤透明鱗  
岡山県 竹下 成彰



朱赤透明鱗 紅白  
広島県 小林 瑞穂



ホワイトパール  
大分県 幸野 一



幹之極光ダルマ  
兵庫県 橋本 博行



幹之  
兵庫県 藤田 理恵子



極光幹之ダルマ  
徳島県 渡部 敏史



黒幹之3色ラム  
広島県 廣江 邦昭



青幹之ヒカリ体型  
兵庫県 年綱 秀行



幹之  
埼玉県 大木 繁夫



琥珀透明鱗  
群馬県 佐原 英悟



3色錦  
広島県 中原 誠



3色錦  
広島県 中原 誠



朱赤透明鱗錦  
兵庫県 木畑 徳雄

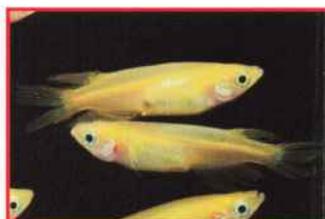
新種部門



第一席 白メラー  
広島県 大場 幸雄



第二席 青目前パンダ  
東京都 西澤 良一



第三席 陵メラー  
広島県 松本 陵汰



目前ピンク・美桜  
広島県 大場 幸雄



3色錦パンダ  
島根県 寺井 道典



## 自由展示部門



第一席 静かなる水辺  
広島県 木下 富美代



第二席 小さい秋みつけた  
広島県 奥野 浩



第三席 秋物感人  
広島県 中原 誠



花鳥風月  
広島県 竹岡 広文

### 日本メダカ品評会 審査要領規定

#### 1. 日本メダカ協会品評会審査について

##### (1) 予審

- ①各審査委員は、各部門で優秀と思われる上位3点に投票する。
- ②審査委員から、1票以上の投票があったものを結審に進める。

##### (2) 結審

- ①結審に進んだ対象メダカを、審査補助員が取りまとめて採点票を作成・配布し、各審査委員とともに結審対象メダカの確認を行う。
  - ②結審対象メダカについて、体型40点・体色30点・魅力度30点の計100点満点として各審査委員が加算方式で採点する。
  - ③全ての結審対象メダカの審査が終了した後、審査の公平・公正を期すため、採点した審査委員6名分の得点のうち、最高点と最低点を除き、その他の4名分の得点を集計対象得点として集計員が集計する。
  - ④各部門において、集計後の得点が高い順に部門1席、2席、3席を選出し、審査委員長が確認のうえ、賞を確定する。
  - ⑤賞が決定後、賞詞を受賞対象メダカ展示前に明確に設置する。
  - ⑥立会人は、審査・集計・賞の決定等の全作業について、監査を行う。
- ※上見部門については、審査基準に応じて、横見での審査を行う場合がある。
- ※1水槽部門については、メダカ個体だけの評価でなく、水槽全体の調和を重視して採点する。
- ※自由展示部門については、メダカ個体重視ではなく、器や装飾等全体の調和を重視して採点する。
- ※出品個体については、全審査委員協議の上、出品部門の変更を行う場合がある。

#### 2. 最優秀日本メダカ協会賞、優秀日本メダカ協会賞、敢闘賞の選出について

##### (1) 審査方法

- ①全部門において、最も得点の高い受賞メダカを最優秀日本メダカ協会賞に、次点を優秀日本メダカ協会賞として選出する。ただし、バラエティ部門及び自由展示部門は対象外とする。
- ②前号①において、同点の場合は、各審査項目を総合的に勘案して、全審査委員で協議を行う。協議が調わない場合は、審査委員長が決定する。
- ③敢闘賞の選考については、前号②を準用して選出する。

#### 3. 審査委員会名簿

審査委員 審査委員長 寺井 道典      審査員 長岡 龍聖 大場 秀幸 馬場 浩司 和田 敏拓 福永 恵 佐々木 圭  
審査補助員 寺林 俊了  
集計員 今村 武徳  
立会人 皆本 仁美

## 協会新種認定品種



認定種 第九号  
ビッグアイ水泡眼  
作出者：仁井谷 努  
第七回 春季日本メダカ品評会 認定

認定種 第十号  
アルビノシースルー出目  
作出者：水津 徹  
第七回 春季日本メダカ品評会 認定



認定種 第十一号  
青ラメ幹之体内光 「星」(キラリ)  
作出者：竹岡 広文  
第七回 春季日本メダカ品評会 認定

認定種 第十二号  
幹之体内光錦  
作出者：和田敏拓  
第七回 春季日本メダカ品評会 認定





認定種 認定種 第十三号  
背ビレ無しアルビノメダカ 「勾玉」(マガタマ)  
作出者：清水 昭紀  
第七回 春季日本メダカ品評会 認定

認定種 第十四号  
黒幹之3色ラメ 「夜空蛍」(ヤクウボタル)  
作出者：廣江 邦昭  
第七回 春季日本メダカ品評会 認定



認定種 第十五号  
琥珀透明鱗新体型 「颯太」(ソウタ)  
作出者：今村 武徳  
第七回 春季日本メダカ品評会 認定

認定種 第十六号  
アルビノ透明鱗新体型 「愛心」(アイミ)  
作出者：今村 武徳  
第七回 春季日本メダカ品評会 認定



認定種 第十七号  
背ビレ無し白幹之体内光 「豊光」(トヨヒカリ)  
作出者：永井 豊  
第七回 春季日本メダカ品評会 認定

# 日本メダカ協会の御案内

日本メダカ協会は、メダカ文化の発展・振興及びメダカ愛好家の方々の交流を目的として作られた団体です。全国に支部を設立し、メダカ飼育に関する講習会及び会員相互の情報交換の場を積極的に設け、メダカ愛好家同士のコミュニケーションを図り、愛好家の更なる飼育レベル向上を目指しています。

協会の活動としては、日本メダカ品評会及び各地での支部展示会等のイベント開催、会報誌・品評会写真集・品評会入賞メダカカレンダーの作成・配布を行っています。その他、愛好家等によって作出された新種メダカの認定及び登録を行い、個々のメダカ作りへの意欲向上を図ると共に、各種メダカの基準の確立や同種異名問題についても取り組み、メダカ文化発展に寄与する活動を行います。

## ●設立年について

平成20年9月22日に設立式を執り行い、準備期間を経て、平成21年4月から日本メダカ協会としての事業・活動を開始しています。

## ●設立経緯について

改良メダカを、錦鯉・金魚に次ぐ「日本における、第3の観賞魚文化」として確立し、後世に未永く残すことを目的としています。個人単位での活動ではなく組織・団体を設立して活動することにより、国内外に広く発信し、将来的には公に認められる組織・団体とするために発足しました。

平成21年4月の第1回春季日本メダカ品評会開催が日本メダカ協会としての事業スタートとなり、この品評会が全国に改良メダカを発信し、全国に改良メダカブームを引き起こすきっかけとなっています。

## ●会員の種類及び資格

会員の種類	資格
正会員（個人会員）	本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
正会員（支部会員）	本会の目的と活動を理解、賛同し本会ほ支部に所属する個人
家族会員	正会員と世帯を同一とし、本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
賛助会員	本会の目的と活動を理解し賛同する、正会員の資格を有しない法人、団体、機関等

## ●入会金及び年会費

会員の種類	入会金	年会費
正会員	2,000円	6,000円
家族会員	1,000円	3,000円
賛助会員	不要	一口 20,000円※口数は任意とし、相互の協議により決定する。

## ●年会費月割り計算表

入会月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
正会員	6,000円	5,500円	5,000円	4,500円	4,000円	3,500円
家族会員	3,000円	2,750円	2,500円	2,250円	2,000円	1,750円

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3,000円	2,500円	2,000円	1,500円	1,000円	500円
	1,500円	1,250円	1,000円	750円	500円	250円

## ●会員の特典

正会員・家族会員

- ・日本メダカ品評会への出品資格が得られます。
- ・会報誌及び日本メダカ品評会の全出品メダカを掲載した写真集並びに入賞メダカを掲載したカレンダーを年1回配布します。
- ※入会月により配布物をお送りできない場合がありますので、ご了承下さい。
- ・支部に所属ができ、その活動に参加し、メダカ愛好家と情報交換ができます。また、最低会員数5人で新たな支部を作ることができます。
- ・協会本部及び各支部が主催する展示即売場や協力協賛店で会員証を提示すると、会員特典を受けることができます。

※会員特典の内容は各所で異なります。

## ●申込方法

- ・郵送でのお手続きの他、協会公式ホームページ（<http://jma-medaka.jp/>）からの申込みが可能です。
- ・入会希望者は、会則と会費規定をよくお読みください。入会申込書を提出いただいた時点で、内容に同意されたものとみなします。
- ・入会手続きが完了した後、会員証発送まで1～2ヶ月掛かる場合がありますのでご了承ください。

## ●郵送先

〒738-0034 広島県廿日市市宮内 3500-2 日本メダカ協会事務局  
TEL: 0829-39-4711

## ●申込先

お振込先

ゆうちょ銀行 【記号】15160 【番号】29200391 【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

※他金融機関からお振込みの際には下記の内容でお振込みください。

ゆうちょ銀行 【店名】五一八（ゴイチハチ）【記号】15160 【番号】29200039

【口座名義】ニホンメダカキョウカイ

# 日本メダカ協会 支部一覧

## ○北海道・東北地方

宮城支部

岩手支部

## ○甲信越・北陸地方

富士山支部

## ○関東地方

千葉観賞メダカ愛好会支部

群馬支部

埼玉彩北支部

横浜支部

桐生支部

## ○東海地方

東海支部

## ○関西地方

兵庫支部

## ○中国地方

広島支部

岡山支部

山陰支部

鳥取中海支部

福山レインボーメダカ支部

備後支部

## ○四国地方

愛媛東予支部

香川支部

## ○九州地方

九州支部

鹿児島支部

※支部についての詳しいお問い合わせは、  
日本メダカ協会事務局までお問い合わせ下さい。

日本メダカ協会事務局

〒738-0034 広島県廿日市市宮内 3500-2

TEL (0829) 39-4711 FAX (0829) 39-4701

ホームページ <http://jma-medaka.jp/>

メール [jma.medaka@gmail.com](mailto:jma.medaka@gmail.com)

Japan Medaka Association  
日本メダカ協会

本体 463円 +税